

活力あるまちづくりをめざして

平成27年度
一般会計予算

2億5707万円を追加補正

『地域資源を生かし、町の魅力を発信』

9月7日から、平成27年度第6回日野町議会定例会が開かれ、今年度の一般会計補正予算などについて審議されました。

予算については、元日野サンプラザの有効活用検討など、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）事業をはじめとして、町の魅力を発信するとともに、活力あるまちづくりをめざすものとなっています。

結果、今年度の一般会計予算は、2億5707万円を追加補正し、総額35億1005万6千円になりました。一般会計9月補正の主な事業の内容・予算額について紹介します。

☆元日野サンプラザの有効活用（企画政策課） 363万5千円

町の商業の集積地であり、交通の要所にある「元日野サンプラザ」の有効活用を地方創生の1つの柱として、事業所や店舗の誘致などによる雇用創出をはじめ、町の情報発信、特産品の展示販売、コミュニティスペース、防災などの活用を検討します。

今後、町民や事業者など広く意見を求める検討組織を立ち上げ、検討を進めます。

○病児・病後児保育事業（教育委員会） 762万1千円

新たに病児・病後児保育事業を開始するための施設整備費および職員配置などにかかる予算を計上。施設は日野病院の外来待合棟を改修し保育場所を確保します。

病気になった子どもや病気が治りかけている回復期の子どもを預かることで、親が安心して仕事ができる環境を提供することができます。これを日野病院と連携して行うことにより、安心安全な保育の提供だけでなく、子育てしやすい環境整備の実現を図ります。

○町営バス更新事業（企画政策課） 720万9千円

平成17年度から運行しているバス車両について、老朽化に伴う故障などで修繕が多くなったため、平成28年度に購入する計画だったものを前倒しで行います。町営バスは、通勤や通学の足として、毎月約3,000人が利用します。町営バスの更新で安心安全な運行を確保し、住民の生活交通を支えます。

○マイナンバー制度に伴うセキュリティ強化事業（総務課） 778万3千円

マイナンバー制度導入に伴い、住民情報系ネットワークと情報系ネットワークを別々にすることで、情報漏えいのリスク低減を図ります。

○特別列車「トワイライトエクスプレス」

おもてなし事業（企画政策課） 91万3千円

トワイライトエクスプレスが根雨駅に停車する時間（11月14日および21日、午後9時以降に50分程度）を利用し、さまざまなおもてなしイベントによる日野町のPRを行います。

- ・金持神社レプリカ設置および地元青年会による獅子舞披露
- ・神社縁起物の出張販売
- ・オシドリPRコーナー設置
- ・町の特産品の試食、販売 など

○下榎隣保館一部解体および改修事業（教育委員会） 797万5千円

施設の危険な部分の解体および改修を行い、部落問題解決のための拠点である隣保館の円滑な管理運営を図ります。

○町歴史民俗資料館ライトアップ事業（教育委員会） 36万3千円

国登録有形文化財であり、根雨のまちのシンボルでもある資料館、および根雨のまちなみを一層PRするため、建物のライトアップを行います。

○LED防犯灯設置補助金（総務課） 180万円

各自治会が実施する、LED防犯灯設置の補助金として、1台につき24,300円を上限として交付。今回、74基分を追加し、夜間の安心安全を図ります。

○日野病院組合

介護老人保健施設事業会計への補てん（健康福祉課） 497万5千円

平成26年度日野病院組合介護老人保健施設事業会計決算に発生した当年度未処理欠損金を補てんし、経営困難を支援。負担割合：日野町1割、江府町9割

○基金への積立（総務課） 1 億 6,557 万 5 千円

前年度の剰余金などを活用し、財政調整基金や減債基金、町営バス購入基金に積立を行い、安定した財政運営を図ります。

☆地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）事業（企画政策課） 1,373 万 7 千円

地方創生の柱として、日野町の地方創生戦略（きらり日野町創生戦略）に挙げられた事業のうち、早期に取り組む必要がある事業に対し、先行して交付金が充当されます（上乗せ交付分）。これにより地方創生の取り組みを推進します。事業内容および予算の内訳は次のとおりです。

▶地方創生先行型（未申請分）：1 事業、250 万円（交付金 158 万 8 千円）

事業名	主な事業内容	予算額 (千円)
日野町自然公園 復活プロジェクト	滝山公園の樹木（サクラ、ツツジ、カエデなど）や草花などの植栽および生育管理について、専門家の意見を聞きながら、年次的に整備を行う。 下刈りなどの整備委託、樹木などの管理計画作成委託	2,500

▶地方創生先行型【上乗せ分】（タイプⅠ）：1 事業、20 万 7 千円（交付金 20 万 7 千円）

事業名	主な事業内容	予算額 (千円)
鳥取県西部地域振興協議会の広域連携による移住定住促進事業（仮称）	県西部圏域の 9 市町村が連携して、圏域外からの移住定住を促進するため、関西圏域を対象とした移住定住セミナーの開催、県西部圏域への移住体験ツアーを実施するとともに、定住促進パンフレットを作成。	207

▶地方創生先行型【上乗せ分】（タイプⅡ）：8 事業、1,103 万円（交付金 1,000 万円）

事業名	主な事業内容	予算額 (千円)
日野町移住定住・観光ホームページ拡充事業	ホームページを拡充し、「移住定住」および「観光」に関する情報を紹介するトップページを作成する。	1,500
日野町ふるさと住民登録事業	日野町出身者、日野町にゆかりのある人、ふるさと納税をいただいた人など、日野町を応援してくれる人とのつながりをより強固なものとするため、ふるさと住民登録を行い、情報提供や特典などのサービスを行う。	195
日野町ふるさと魅力発信事業	日野町を広く P R するため、観光ガイドブック、観光ガイドマップ（各 10,000 部）などを作成する。	1,500
日野町交流センター経営診断調査事業	町内外を問わず幅広い交流の拠点として機能している日野町交流センターの現在の経営状態を客観的に評価することで経営改善を図り、今後の施設の在り方について検討するための経営分析を行う。	1,700
元日野サンプラザの有効活用 (遊休施設の有効活用事業)	町内の中心地にある空き店舗、空き校舎などの遊休施設の有効活用を図り、事業所、店舗などの誘致による雇用創出、交流人口の拡大によるにぎわいを創出するため、遊休施設の活用方法を検討する。遊休施設活用検討委員会の開催、施設の活用に関する調査などを委託	3,635
日野町商品力魅力アップ支援事業	町内の商工業者、農林水産業者などが商品の意匠、包装およびホームページそのほかの宣伝材料を改良することで、商品の魅力アップを図り、収益の向上を目指すことに対して、助成を行う。補助率 2/3、上限 20 万円	1,000
日野町創業等支援事業	町内に事業所や店舗などを開設し創業、起業、開業を行う企業、団体、個人に必要な経費の一部を助成し、創業を支援する。補助率 1/2、上限 50 万円	500
日野町移住交流・滞在施設等整備支援事業	町内の空き家などを活用し、お試し住宅、地域住民交流施設、ゲストハウスなど移住定住滞在施設を整備し運営を行う企業、団体、個人に対し助成を行う。補助率 2/3、上限 100 万円	1,000